

(H20-029)

平成20年7月11日

独立行政法人中小企業基盤整備機構

九州・リレーションシップ1号ファンド(事業継続ファンド)の組成について

独立行政法人中小企業基盤整備機構(以下、「中小機構」)は、がんばれ! 中小企業ファンド(事業継続ファンド)出資事業において、後継者不在等の事業承継問題を抱える九州・山口地域の中小企業の事業継続支援を目的とする「九州・リレーションシップ1号ファンド(投資事業有限責任組合)」に対し、15億円出資することを決定し、組成について合意しました。

本ファンドは、後継者問題を抱える九州・山口地域に属する中小企業のオーナー経営者等から株式取得等を行うことにより、事業継続の円滑化を資金面から支援するとともに、福岡キャピタルパートナーズ、日本プライベートエクイティ、地域金融機関及び中小機構の連携による踏み込んだハンズオン支援等を通じて、後継者問題の解決や新事業展開を支援するものです。

なお、当機構の事業継続ファンドへの出資は、5件目となります。

【「九州・リレーションシップ1号投資事業有限責任組合」の概要】

- | | |
|----------------|--|
| 1. ファンド総額 | 30億円 |
| 2. ファンド運営者(GP) | (株)福岡キャピタルパートナーズ 日本プライベートエクイティ(株) |
| 3. 出資者(LP) | (株)福岡銀行、日本アジア投資(株)、(株)宮崎銀行、 福岡ひびき信用金庫、(株)福岡中央銀行、中小機構 |
| 4. 投資対象 | 九州・山口地域にあって、優れた技術やノウハウをもっているものの、後継者不在等の事業承継問題を抱え新たな事業展開が困難となっている中小企業 |

<http://www.smrj.go.jp/fund/gaiyo/026048.html>

<本件に関するお問い合わせ先>

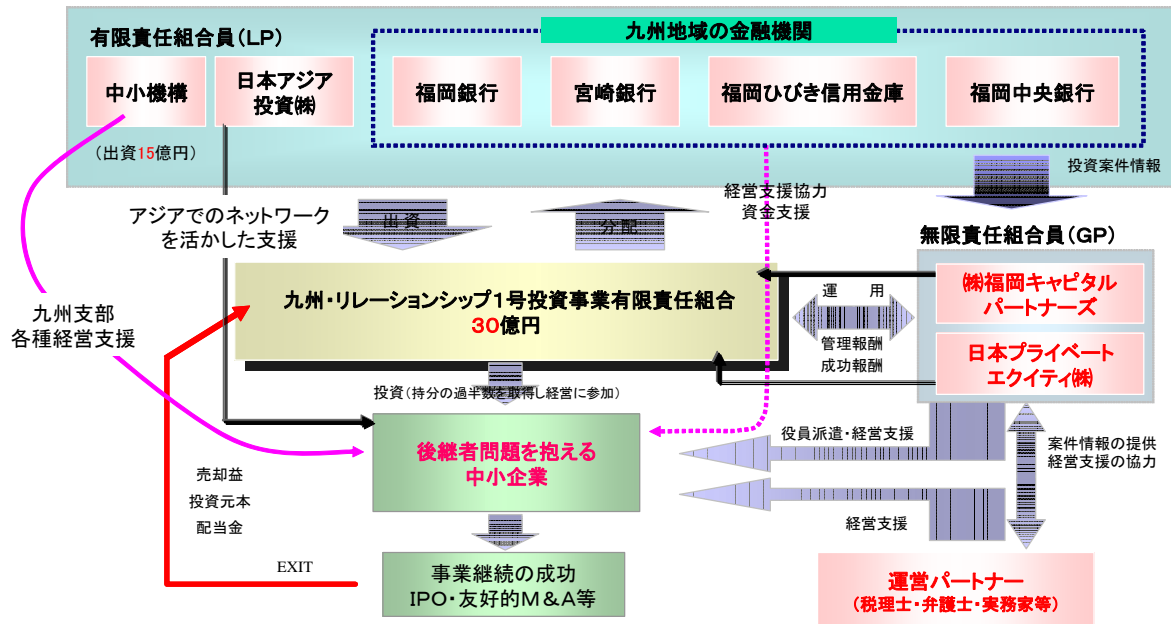
独立行政法人 中小企業基盤整備機構

ファンド事業部ファンド審査第二課

担当：大穂、秋庭、落合

電話：03-5470-1570 (ダイヤルイン)

【九州・リレーションシップ1号投資事業有限責任組合スキーム図】



【事業継続ファンド出資事業の概要】

中小機構の事業継続ファンドは、「がんばれ！中小企業ファンド」の一形態として、後継者不在等の事業承継問題により、新たな事業展開が困難となっている中小企業の事業継続を円滑化するとともに、新事業展開を通じた経営の向上を支援することを目的として、平成18年度から開始されました。

民間投資会社が設立する投資事業有限責任組合に対し、中小機構が出資総額の1/2以内の出資を行います。今回のファンドを除き、これまで4ファンドが組成され、総額199億円のファンドに対し、99億円の出資を決定しております。

【事業継続ファンド出資事業による出資組合一覧】

(単位:億円)

| ファンド名 | 運営者(GP) | 出資者(LP) | 出資総額 | うち中小機構出資額 |
|-----------------------|------------------------------------|--|------|-----------|
| ジャパン・フード・ネットワーク1号ファンド | 安田企業投資(株) GBIキャピタル(株) | 西本貿易(株)、中小機構 他 | 41 | 20 |
| 夢承継ファンド | (株)リレーションデザイン | 三菱東京UFJ銀行、 中小機構 | 60 | 30 |
| 九州ブリッジファンド | (株)トーガン・インベストメンツ | 鹿児島銀行、十八銀行、 筑邦銀行、西日本シティ銀行、 肥後銀行、中小機構 | 48 | 24 |
| 住宅関連産業中小企業事業継続ファンド | 大和証券エスエムビーシー プリンシパル・インベストメンツ(株) | 住友林業(株)、大和証券エス エムビーシー(株)、中小機構 | 50 | 25 |